

シェフの愛用食材

**ヒルトン東京ベイ
中国料理「王朝」**



宮本莊三
(みやもと・しょうぞう)
1952年北海道生まれ。
中国料理世界選抜コンクール銀賞、TVチャンピオン中国料理大会3連覇。テレビ、雑誌などでも精力的に活躍。

ヒルトン東京ベイ
中国料理「王朝」
所在地=千葉県浦安市舞浜1-8 / 営業時間=ランチ午前11時半~午後2時半、ディナー5時半~9時半 (土~10時)



江戸菜

シャキシャキと軟らかく食べやすい
小松菜から生まれた新品種。従来の小松菜よりもまわり大きいが、葉も茎もシャキシャキと軟らかく食べやすいのが特徴。量がとれるうえ、炒めるなど熱を通して色合いがよく、どんな調理法にも合つ。

火を入れても色合いが変わらないし、シャキシャキとした食感も残る。レタスよりもうまみが濃いから炒め物やチャーハンの特徴を合わせた感じ。

メニュー全体の商品力底上げに貢献

トントローロー炒飯

こつりとした豚角煮を細切れにしてチャーハンに。トロミのある豚肉の食感と江戸菜のシャキシャキした食感のバランスが絶妙

シヤキシヤキと軟らかく食べやすい「いろんな食材に合わせやすい」と万能ぶりを絶賛

うまみがしつかりあって、少し辛みも。そのバランスが絶妙。青臭さもないから、いろんな食材に合わせやすい」と江戸菜の万能ぶりを絶賛する。ある葉物野菜を選ぶことが高い。主役級の食材ではないかもしれないが、その汎用性ゆえに、特徴が高い。主役級の食材でメニュー全体の商品力底上げに貢献してくれること間違いないだろう。